



審査の結果はいかに (松尾公民館にて)

花壇コンクール審査会が行われました。(8/24)

# 西豆三町村合併崩れる！

## 合併協議会の解散を確認。



西豆三町村では、昨年六月に議会の議決を経て、西豆三町村合併協議会を設置しました。それ以降約一年二ヶ月にわたって合併に向けての調整作業を行ってきましたが、八月七日に開催された第十九回西豆三町村合併協議会において、協議会を解散することが事実上決まりました。

西伊豆町の委員から、「松崎町がこの時期に住民投票の実施を決めたことは、大いに疑問である。住民投票の結果がどうであるのかわからない中では協議を継続できない。この協議会の解散も考えるべきではないか。」との意見が出され、これに賀茂村の委員も同調しました。

松崎町の委員からは、「松崎町にも合併に賛成の人はたく

さんいる。住民投票の結果、合併に賛成の結果がでる可能性もあるのです、それまで待つて欲しい。」との意見が出され、松崎町長も、「議会で住民投票の請願が採択され、九月議会に予定している合併の議決に影響がでては困るとの考えから、住民投票の実施を断念した。合併に賛成という結果ができるものと信じているので、ぜひご理解をお願いしたい。」と強く要請しましたが、激しい議論が交わされ、最終的には合併協議会の解散についてその場で採決をとることになりました。

委員二十二名の内、議会の合意が得られていないとの理由から松崎町の議会選出委員二名が退席し、二十名の委員により採決が行われた結果、

解散に賛成が十四人となり、三分の二以上の賛同者があつたことから合併協議会を解散することが確認されました。

今後それぞれの町村議会での議決を経て正式な解散となります。このため、九月上旬に予定されていた住民投票は中止となりました。

松崎町がこの時期に住民投票の実施を決定したことが、合併協議会解散の直接原因となりましたが、平成十七年三月末の合併特例法の期限を気にするあまり、十分な議論が出来なかつたことも理由の一つとしてあげられるものと思えます。

今回の合併問題について、町民の皆様方にはその都度情報を提供してまいりましたが、突然の解散決定に松崎町とし

ては大変な驚きと同時に、松崎町の要請を相手町村に受け入れてもらえなかつたことは誠に残念なことです。

松崎町は、今後当分の間単独で厳しい行政運営を強いられることとなります。

町としましては、今回の結果をふまえ、今後の行財政合理化策をなるべく早くまとめ、町民の皆様方への説明と、今後の協力をお願いする予定です。

今回の合併は不調に終わりましたが、近い将来において大同合併が予想されます。

厳しい状況ではありますが、これまで同様「花とロマンのふる里」づくりに鋭意努力してまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

# 松崎町から交通事故を追放しよう！

## 人身交通事故増加警報

年別	区分	人身事故 件数	死者	傷者
平成16年7月31日		32件	0人	38人
平成15年7月31日		23件	0人	34人

### 特徴

原因: 自損事故・追突事故  
 時間帯: 10時～16時  
 道路別: 国道136号線…江奈・三浦地区  
 主要地方道 (下田松崎線)…中川地区

### 運転を見直しましょう

#### スピードを出しすぎてはいませんか？

交差点付近・カーブ付近・横断歩道付近では、  
 徐行・一時停止を励行しましょう。  
 見通しの良い道路でも、法定速度を守って走行しましょう。

#### 脇見・漫然運転をしていませんか？

通り慣れた道こそ「油断大敵」  
 ハンドルを握ったら運転に集中し、車間距離を十分保つ  
 「ゆとりある運転」に努めましょう。



# 秋の全国卒通安全運動

9月21日～9月30日

ご家族で・ご近所で、自宅近くの危険箇所や  
 交通事故防止について話し合い、  
 交通安全意識を高めましょう。

高齢者の交通事故が増えています！  
**安全は自らうち（家庭）から地域から**  
 声かけ運動を行い、交通事故を防ぎましょう！！





最優秀賞 松尾老人会の皆さん

## 第27回松崎町花壇コンクール

最優秀賞 松尾老人会

## 第12回街角の花コンクール

最優秀賞 山本善雄さん(指川)

### 第二十七回 松崎町花壇コンクール

花壇コンクールは、花いっぱい運動に対する住民・団体の活動について評価する機会を設け、技術の向上、運動の推進を図ろうと毎年開催されています。第二十七回を迎えた今回は、二十六団体がエントリーしました。

八月二十四日に町長を審査委員長として八名の審査委員により、取組み、努力、創意工夫、技術力について審査が行われました。

入賞団体は次のとおりで、十月一日の老人福祉大会で表彰されるほか、最優秀賞と優秀賞の団体は、来年度の南伊豆地域花壇コンクールに推薦されます。

- 【最優秀賞】 松尾老人会
- 【優秀賞】 伏倉常盤会
- 岩地天寿会
- 東区東友会
- 船田寿会
- 船田女性会
- 池代日吉会
- 宮内女性会
- 江奈三・四常盤会
- 江奈一みどり会
- 【努力賞】



優秀賞 岩地天寿会の皆さん



優秀賞 伏倉常盤会の皆さん

### 第十二回 街角の花コンクール

街角の花コンクールは、団体だけでなく、個人や事業所等で花いっぱい運動を実践している方についても評価する機会を作ろうということで、平成三年から開催されています。

今回エントリーがあつたのは、五個人・一事業所でした。いずれの花壇も、狭いスペースを立体的に活用する等工夫が見られ、審査員から高い評価を受けていました。

- 入賞者は次のとおりです。
  - 【最優秀賞】 山本 善雄さん (指川)
  - 【優秀賞】 中川駐在所 (峰輪)
  - 山本 源吾さん (大沢)
  - 【努力賞】 土屋すなをさん (那賀)
  - 黒田 福市さん (東区)
  - 石田 宏さん (北区)
- 来年は皆さんも参加してみたいかがでしょう。



優秀賞 山本源吾さん(大沢)



優秀賞 中川駐在所(峰輪)

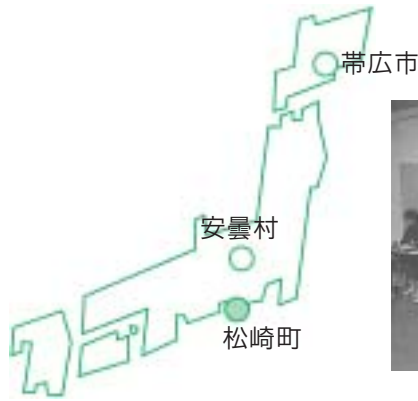


最優秀賞 山本善雄さん(指川)

## 中学生による



依田勉三翁銅像前で



## 姉妹都市交流



安曇村役場にて

### 松崎から帯広へ

小澤義一松崎小学校長を団長とした小中学校の一行十八人が七月二十七日から二十九日まで帯広市を訪問しました。一行は、市役所への表敬訪問や依田勉三翁のお墓参り、帯広百年記念館では帯広の歴史について学びました。また帯広っ子との交流会に参加して親睦を深める一方、アイスクリームやソーセージ作り、搾乳体験など帯広ならではの貴重な体験学習をしました。今回の訪問では、依田勉三翁の偉大な功績に触れると共に、参加者にとって素晴らしい思い出を作ることができました。

### 松崎から安曇へ

下村和雄松崎中学校長を団長とした松崎中学校二年生の一行四十一名が八月二十三日から二十五日まで安曇村を訪問しました。一行は、約七時間バスに揺られて到着し、村役場を表敬訪問しました。その後、安曇村の中学校二年生との交流会に参加し、ゲームを通して、お互いの親睦を深めました。訪問中は、乗鞍岳の登山や安曇発電所などの見学を行い、安曇村の雄大な自然に触れると共に、夏休みの貴重な体験をすることができました。



乗鞍岳に登る

### 安曇村から

安曇村の中学生ら三十一名が八月三日から五日までの三日間の日程で松崎町を訪れました。一行は、役場を表敬訪問した後、長八美術館や重文岩科学校など町内の文化施設を見学しました。訪問中は天気にも恵まれて、岩地海岸では海水浴を楽しみ、松崎海岸ではカヌーの試乗や松崎中学校二年生とビーチドッチボールをしてお互いの交流を深めました。訪問団の中には初めて海に入る生徒もいて、松崎の夏の海を十分に満喫していました。



松崎海岸で記念写真

### 帯広市から

帯広市の青少年派遣研修団の小中学生ら十三人が八月九日から十一日までの三日間、松崎町を訪れました。一行は、役場を表敬訪問した後、重文岩科学校や長八美術館などを見学しました。中でも依田勉三翁にゆかりのある三余塾資料館や大沢温泉ホテル訪問では、勉三翁の話に熱心に耳を傾けていました。また岩地海岸では、松崎の児童生徒と一緒に海水浴をしたり、夜はミニホームステイでお互いの交流を深めました。訪問中は、天気に恵まれて楽しい夏休みの思い出となりました。



役場前で

# 備えあれば憂いなしー非常持出品の再点検を！

先月号で我が家の安全チェックを行っていただきましたが、非常持ち出し品の内容についてもう一度確認してみましょう。

## 一般的な非常持ち出し品

- ごく一般的に非常持ち出し袋の内容は、
  - カンパン等家族が三日間生活できる非常食
  - 飲料水（三日分）
  - 手袋
  - ナイフ・缶切
  - 携帯ラジオ
  - 懐中電灯・予備の電池
  - ヘルメット・防災頭巾
  - ろうそく・ランタン等
  - マッチ
  - 毛布
  - ロープ
  - 救急箱
  - タオル
  - 下着類
- といったもので、食料や飲料水、下着類を除いたものが市販されています。

## 一歩進んだ持ち出し品

一般的な非常持ち出し品は緊急時に最低限必要なものをあげてありますが、さらに、避難所等での生活に必要なものとして

- テント・寝袋
- 現金
- 預金通帳・印鑑
- 医師から処方されている薬品等
- 乾燥麺やレトルト食品等非常食と合わせて七日分の食料
- 石鹸や歯磨きセット
- ちり紙やティッシュ
- キャンプ用コンロや鍋などがあると安心です。

## 更に役立つもの

- 地震などで家屋に被害を受けた時にあると役立つものは、
- 防水シート
- 屋根の応急修理に使用できます。
- 笛や防犯ベル
- 倒壊家屋の下敷きになっ

た時などに、外の人に助けを求めるのに使います。

## 阪神・淡路大震災で役立ったもの

今まであげていなかったもので、実際に被害に遭った時に役立ったものは

- ビニール袋
- 大型のビニール袋はレインコートに、小型のビニール袋は水の補給等に使用できます。
- バール・ジャッキ
- 倒壊家屋からの救出作業に使用します。
- ラップ
- 食器に被せて使えば、洗う必要がありません。
- ウエットティッシュ
- 水が使えないとき役立ちます。
- トイレットペーパー
- タオルの代わりにもなります。
- バイク・自転車
- 連絡業務等に活躍します。

## 来月から二輪車リサイクルが始まります。

国内二輪車メーカーと二輪車輸入業者では、二輪車の適正な回収・リサイクルを目指して、来月一日から二輪車のリサイクルを自主取り組みとしてスタートします。二輪車を廃棄される際は、最寄りの廃棄二輪車取扱店または、引取窓口までお願いします。

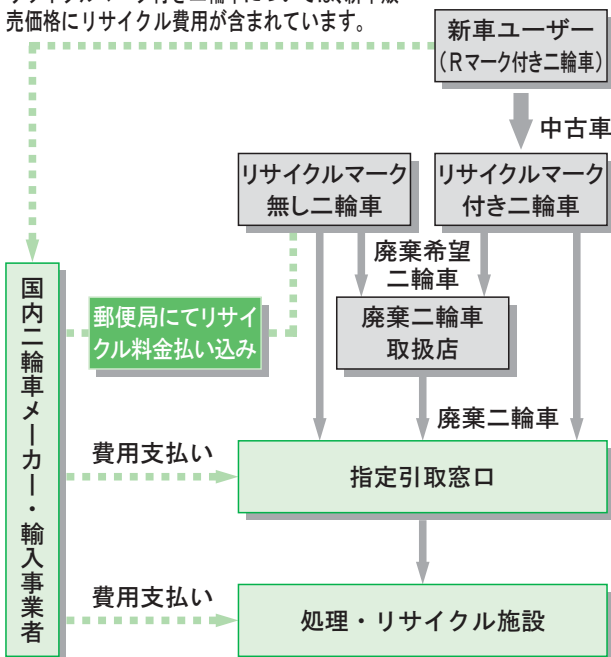
リサイクルに必要な経費につきましては、来月一日以降にリサイクルマーク付きで販売される二輪車は、販売価格にリサイクル料金が含まれて

いますので、廃棄する時に支払う必要はありませんが、現在使用している二輪車や、リサイクルマークのついていない二輪車を廃棄する場合は引渡し時にリサイクル料金を支払っていただくこととなります。

リサイクル料金はメーカー毎に異なりますので、最寄りの二輪車販売店もしくは二輪車リサイクルコールセンター（〇三―三五九八―八〇七五）までお問合せ下さい。

## 二輪車のシステムフロー

リサイクルマーク付き二輪車については、新車販売価格にリサイクル費用が含まれています。



# し尿処理施設進入路・用地造成工事の入札結果



西豆衛生プラント組合が、松崎町江奈字大久保周辺地域に建設を進めている「し尿・浄化槽汚泥高度処理施設」に伴う、進入路・用地造成工事の指名競争入札が、八月十一日に行なわれました。

落札業者は、伊藤・西伊豆・国本特定建設工事共同企業体で、落札金額は二億二千九百万円（消費税含まず）でした。本工事の内容は、幅員四メートル、延長二百三十八メートルの進入路と約二千平方メートルの用地造成を行なうもので、平成十七年三月完成予定です。

施設の本体工事は、平成十七年度に着工し、現在行なっている「し尿・浄化槽汚泥」の海洋投棄が禁止される平成十九年一月には稼働できるよう進めてまいります。

工事中は、何かとご不便・ご迷惑をおかけいたしますがご協力をお願いいたします。西豆衛生プラント建設準備室

【電話】四二一一二二

## ドラマ効果

今、我が町では、「世界の中心で、愛をさけぶ」のロケが長期間にわたって行われています。

商工観光課では、その対応に追われています。これも松崎町の観光に一役かってもらいたいという一念から、朝昼晩時間を問わない協力ぶりです。大変な事ではありますが、泣き言も言わず懸命に協力している姿には好感が持てます。

ロケ見物の人々は、ロケ風景とロケ場所を見たいという人が多いようで、日帰りで見に来る人、泊りがけで来る人、様々です。

町のホームページへのアクセス件数も平年と比較すると、「世界の中心で、愛をさけぶ」のロケについての記事掲載でアクセスが増加しています。

日帰りや泊りがけでロケ見物に来る人達がどの

ように影響しているのか、

民宿や旅館、ホテルを調査してみたいと思っています。ロケが終わってもロケ場所を見に来る人が多いという話もあるので、ロケ場所等の写真を展示して案内するとか、観光客の誘致につなげたいと思っております。

松崎町長

深澤 進

## 町長室からこんにちは ③③



ドラマで松本写真館として使用された依田由美子さん宅

# 【9月の救急当番医 西伊豆地区】

■ は日曜・祝祭日 \* 時間等は当番医で確認して下さい。

月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系
9. 4 . 5		安良里診療所 ☎56-0016	. 18 . 19	西伊豆病院 ☎52-2366		. 23	池田医院 ☎55-0010	菊池医院 ☎42-2811
. 11 . 12		中江医院 ☎42-0025	. 20		西伊豆病院 ☎52-2366	. 25 . 26	石田医院 ☎42-0078	田子診療所 ☎53-1555

## 保健師だより

### 毎日の生活習慣が病気をつくる

5月から7月に実施した基本健診の結果説明会を行ないました。当町の健診受診者の約3割が「肥満」という結果は以前お知らせしたとおりで、今年の結果説明会のテーマも「肥満」でした。肥満は、それ自体が病気とは言えませんが、「動脈硬化危険因子＝マルチプルリスクファクター」の一つとして数えられます。毎日の身についた生活習慣が徐々に自分の血管にダメージを与え続けているのです。マルチプルリスクファクターとして他に「高血圧」「高脂血」「高血糖」「高尿酸」があり、いくつも異常値があるほどリスクが高くなります。

痛くもかゆくもなく毎日おいしく食べていれば健康とっていては大変なことになります。バランスよく食べ、よく動くことを心がけ、毎日のカロリーの収支を合わせるようにすれば、余分に脂肪がたまることはないはずなのですが……。

定期健康相談をご利用ください。

日 時 毎月第1・3火曜日 午前9時30分～11時30分

場 所 総合福祉センター・健康相談室

従事者 町保健師・在宅栄養士

松

崎

文

芸

俳句

健康で豊かな生活を送っていただくために、下記の制度をご活用ください。

### 人間ドック受診費用の助成について

松崎町に住所を有し、現に居住されている方で、平成16年度中に※満35歳、満45歳、満55歳の誕生日を迎える方が人間ドックの受診をされた場合、5,000円の助成をしています。手続きには医療機関の領収書（レシートは不可）が必要になります。

### 万歩計の支給について

松崎町に住所を有し、現に居住されている方で、平成16年度中に※満65歳の誕生日を迎える方で希望される方に、万歩計を支給しています。健康増進には是非ともご活用ください。

【問い合わせ】

健康福祉課 42-3966

敗戦忌英霊二百有余万  
 独り居に誰も来ない日鳳仙花  
 山小屋で蜩聞いて夕餉とす  
 ひぐらしや事無く今日の終りたる  
 蜩の声ひとときの涼を呼び  
 九条の記事ひたひたと終戦忌  
 明けやらぬ峡かなかなのゆらしけり  
 ひぐらしに追はれるやうに杉の道  
 ひぐらしや帰途に天城の文学館  
 梅千せばぼっかり一片白い雲

小林 一男  
 稲葉 文字  
 山本 武男  
 小林 忠男  
 土屋 規矩子  
 斎藤 みつ子  
 佐藤 享  
 夏目 和子  
 依田 ふじ枝  
 稲葉 菊枝





# 町のできごと



## 新世紀 松崎三聖塾

町内の小学五年生を対象にした「新世紀松崎三聖塾」が、七月二十七日から四泊五日の日程でおこなわれました。

三日目には、松崎中ホテルボランティアの生徒が広げている明伏小倉のピオトープ作りに参加しました。

当日は小雨の降るなか、中川地区の区長さん方の協力を得て総勢八十名ホテルの住みやすい曲がりくねった水路を作りました。



## 地域ぐるみで 暴力追放!

八月九日(月)、三浦地区各区長をはじめ観光関係者が集まり、暴力追放パレードが実施されました。

三浦地区は、それぞれ海水浴場をかかえており、宿泊施設も集中しているため、一般のお客さんに安心して海水浴を楽しんでもらいたいと、数年前から地区の観光協会を中心に海水浴場や宿泊施設で暴力追放運動を実施しています。



## 夏まつり

昨年は雨にたたらられ、花火大会が延期されたため、観光客の数は少なかつたようですが、今年は灯ろう流しと花火大会を八月十六日に実施したためか、例年にならないほどの人出となり、露店の並ぶ商店街は人で埋まってしまいうほどでした。

海岸のナイアガラの滝も例年より延長され、花火大会を盛り上げました。



## 伊豆西海岸 カヌー大会

八月十六日(月)、賀茂村の安良里港で、伊豆西海岸カヌー大会が開催されました。

大会には、松崎町・西伊豆町・賀茂村の三町村の小中学生が参加しました。

松崎町からは、海洋クラブの団員(小学生六人、中学生二人)が参加しました。

当日は、気温も低めで風もありましたが、白熱したレース展開に応援席からは盛んな声援が送られました。

17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	
		人権・行政合同相談(学) 一〇:〇〇〜	ポリオ予防接種(学) 一三:〇〇〜 介護者のつどい(福) 一三:三〇〜	健康相談(八木山) 一〇:〇〇〜 健康相談(池代) 一三:三〇〜	親子ふれあいスポーツ教室(勤労者体育館) 一〇:〇〇〜	伊豆半島太鼓フェスティバル(松崎海岸) 一八:〇〇〜			幼児健診(環) 一三:〇〇〜 町議会九月定例会 初日(議場) 九:〇〇〜	健康相談(福) 九:三〇〜	健康相談(小杉原) 九:三〇〜 健康相談(門野) 一三:三〇〜 心配事相談(福) 九:三〇〜			町政報告会(環) 一九:三〇〜 育児グループ(児) 一〇:〇〇〜	町政報告会(石部公民館) 一九:三〇〜	お誕生相談(福) 九:三〇〜	町政報告会(松崎中学校) 一九:三〇〜 総合防災訓練(町内) 八:三〇〜

### 保険証の更新について

現在使用中の国民健康保険被保険者証(藤色)が、10月1日から新しいもの(ウグイス色)に更新されます。新しい保険証は、今月下旬に各世帯に郵送しますので、10月1日以降受診の際は、病院等の窓口で新しい保険証を提示して下さい。(古い保険証は使用できませんので、破棄して下さい。)

また、国民健康保険加入の届け出が遅れると、保険税を遡って納めなければならなかったり、保険証が無い場合、その間の医療費が全額自己負担になることがあります。

【問合せ】町民課 42-3967

### ホームヘルパー養成講座

西豆三町村に住所のある方を対象にしたホームヘルパー2級課程養成講座が開催されます。

ホームヘルパーや介護職員として働きたいと思っている方は受講下さい。

【期間】10月20日(水)

～12月15日(水)

【受講時間】午前9時～午後5時

【費用】6,800円(テキスト代)

【締切】9月27日(月)

【問合せ】(社) 梓友会 梓の里  
28-1280, 1172

### 防衛大学生等募集

- ①防衛大学校学生  
陸・海・空自衛隊の幹部を養成するコースです。
- ②防衛医科大学校学生  
自衛隊の医科幹部を養成します。
- ③自衛隊看護学生  
看護師となる自衛官を養成します。3年間の専門教育を受けた後、国家試験を受験し、看護師免許を取得します。

【資格】18歳以上21歳未満(看護学生は24歳未満)。(年齢は平成17年4月1日現在の年齢)

【受付】9月10日(金)

～10月1日(金)

【問合せ】自衛隊伊東募集事務所  
0557-37-3962

### みなとでみんなと「海のピカ市」

松崎港を会場に、「第9回 みなとでみんなと 海のピカ市」が開催されます。

当日は、約100区画のリサイクル・地場産品直販等のマーケットをはじめ、ヨットの体験市場やミニ機関車などのお楽しみイベントを予定しています。

【日 時】9月18日(土)

午前10時～午後3時

【問合せ】松崎町商工会  
42-0470

### 第5回 伊豆半島太鼓フェスティバル

松崎海岸特設ステージを会場に「ドンツク太鼓塾!」をはじめ、伊豆半島内の6つの和太鼓団体が華麗なばちさばきを披露します。今年は津軽三味線との共演も予定されています。

【日時】9月11日(土)午後6時～

【場所】松崎海岸特設ステージ

※雨天の場合勤労者体育館

【主催】松崎21世紀フォーラム

【問合せ】商工観光課 42-3964

### 第21回 長八まつり

9月24日(金)から26日(日)までの3日間、伊豆の長八美術館周辺を会場に「第21回長八まつり」が開催されます。

当町で5年連続開催となる「第40回全国左官技能競技大会」をはじめ、「第5回全国漆喰鏝絵コンクール入賞作品展」、長八供養祭、長八フェスティバル、ナイトミュージアムに加え、長八作品所蔵家屋特別公開やなまこ壁づくりの実演など、様々な催しが予定されています。

【問合せ】商工観光課 42-3964

5	4	3	2	10/1	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	
健康相談(福) 九三〇〇				育児グループ(児) 一〇〇〇〇		離乳食講習会(環) 一〇三〇〇		心配事相談(福) 九三〇〇	パママセミナー(西伊豆保健センター) 九二一五〇	長八まつり(長八供養祭・長八フェスティバル)	長八まつり(左官技能競技大会・なまこ壁づくり)	長八まつり(左官技能競技大会・なまこ壁づくり)	秋分の日	健康相談(福) 九三〇〇 心配事相談(環) 一三三三〇〇	伊豆アドベンチャーレース 最終日	心配事相談(福) 九三〇〇	伊豆アドベンチャーレース 二日目	伊豆アドベンチャーレース(松崎海岸) 一〇〇〇〇 みなとでみんなと海のピカ市(松崎港) 一〇〇〇〇
凡 例																		
(環) …… 環境センター																		
(学) …… 生涯学習センター																		
(福) …… 福祉センター																		
(児) …… 児童館																		

## 図書館だより

お話会のお知らせ

【日時】25日(土)

午前10時30分

【対象】幼児～小学1年生

休館日

6日(月), 13日(月), 20日(月)

23日(月), 26日(日), 27日(月)

17日(金) 館内整理日

【問合せ】図書館 42-3972

## 町の交通事故

平成16年 8月15日現在

( ) 内は前年対比

人身事故 32件(+8)

物損事故 86件(+16)

死者 0人(±0)

傷者 38人(+3)

## 入湯税出張徴収 9月21日(月)

◇岩地 10:00～10:40

◇石部 11:00～11:40

◇雲見 13:30～14:10

会場は各地区公民館です。

申告納付はこの機会に済ませてください。

## 今月の納税

国民健康保険税 第3期

## 人権・行政合同相談

【日時】9月15日(水)

10:00～15:00

【場所】生涯学習センター  
ふれあいホール

【問合せ】町民課 42-3967

## 犬・猫ひきとり

【日時】9月8日(水)、22日(水)

11:45～12:00

【場所】松崎町役場

## 計量器検査について

商店や病院等で取引や証明用に使用されている「はかり」の定期検査が、勤労者体育館駐車場で行われます。

【日程】

9月13日(火) 13:00～16:00

9月14日(水) 10:00～15:00

9月15日(木) 10:00～12:00

【問合せ】商工観光課42-3964

## 9月20日は敬老の日

今年、敬老の日を迎えられる町内の70歳以上のお年寄りは、8月1日現在で2,172人です。

「サンセットヒル松崎」と「かじかの湯」では、70歳以上の方が入浴無料になります。お気軽にご利用下さい。

## 静岡福祉大学体験入学

静岡福祉大学では、資格の取得方法や教育内容を詳しく理解していただくため、体験入学を実施します。

【日程】9月5日(日)

9月19日(日)

10月11日(日)

10月21日(日)

【時間】10:30～14:00

【内容】模擬授業、施設見学等

【問合せ】静岡福祉大学入試広報課  
054-623-7451

## 静岡県立大学公開講座

静岡県立大学では、遺伝子から見た食と健康をテーマに4回シリーズで公開講座を開講します。ぜひご参加下さい。

【日程】10月23日(土)

～11月20日(土)

【定員】120名

【会場】静岡県教育委員会三島分館

【申込】往復はがき又はE-mailにてお申込み下さい。

【受付】9月15日(水) 必着

【問合せ】静岡県立大学公開講座担当  
〒422-8526 静岡市谷田52-1  
TEL 054-264-5008

E-mail koukai@u-shizuoka-ken.ac.jp

**富士・伊豆地域文化塾**

国土交通省では、駿河湾から学ぶ富士・伊豆地域の不思議と魅力をテーマに、4回の講義と現地視察（希望者）を組み合わせた講座を開催します。

- 【日程】①駿河湾と富士山の成り立ち 9月29日（水）  
 ②駿河湾をもっと知ろう 10月13日（水）  
 ③駿河湾、富士山周辺に暮らした人々 10月27日（水）  
 ◎現地視察 沼津港 他 11月10日（水）  
 ④駿河湾の環境保全 11月24日（水）

時間は13:30～16:00

【会場】ブケ東海沼津

【参加費】4,000円（視察2,000円）

【申込】9月15日までにハガキかE-mailで、住所・氏名・年齢・性別・託児希望するかを記入してお申込み下さい。

【問合せ】

国土交通省沼津河川国道事務所  
 〒410-8567 沼津市下香貫外原3244-2  
 電話 055-934-2008  
 E-mail numazu@cbr.mlit.go.jp

**おめでとう金婚式 No.72**

昭和29年9月婚姻届のご夫婦を紹介します。

地区	氏名	年齢	届出日
雲見	高橋 俊晴 光 枝	73	S29.
		70	9.11
伏倉	渡辺 金彌 菊 江	79	S29.
		70	9.13

**町の人口と世帯**

（平成16年8月1日現在）

総人口	8,699人（－1）
男	4,137人（－2）
女	4,562人（＋1）
世帯数	3,156戸（＋5）
転入	16人
転出	13人
出生	2人
死亡	6人
	（ ）内は前月比

（7月分）  
**戸籍だより**

おめでとうございます（出生）

地区	氏名	性別	保護者
大沢	ユウ 悠 マコト 真	男	金子 繁樹



おくやみ申し上げます（死亡）

地区	氏名	年齢	届出人
小杉原	和泉 廣光	86	郁 代
八木山	田口 よし	92	徳 美
東区	石井 幸雄	76	雅 子
峰輪	細田 令一	80	洋 治
江奈2	高橋 長作	86	はるゑ
江奈2	土屋 榮	89	俊 彦

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

**学校ひろば**

岩科小学校

(39)

☎ 411-0330



岩科小学校では、今年四月の「第二十回岩科重文まつり」において、全校児童五十名により、「岩科起てのうた」を地域の方の前で発表しました。このうたは、昨年の六年生と担任であった金刺貴彦先生が作詞・作曲したものです。

「岩科タイム」（総合的な学習）において、校訓である「岩科起て」を調べた成果を歌にしたものです。草相撲が盛んだった頃の岩科村の様子や校訓の由来等がともわかりやすく表現されています。じっくり味わってみてください。

- 岩科起てのうた
- 一、昔、岩科は相撲村だった  
力石で 体を鍛えた  
草相撲の 応援団長  
立ち上がり 叫んだ  
大きな声で叫んだ
  - 二、大関になると 化粧回しが贈られ  
田んぼに作った 土俵で披露した  
相撲基句に 大勢の観衆  
化粧回しをつけて 土俵入り  
力自慢の 力士たち
  - 三、大正の頃 若き校長先生  
岩科起てを 校訓にした  
岩科学校の 子ども達よ  
胸を張って やりぬきなさい  
あきらめないで やりぬきなさい
  - 四、時は流れ 歌声は消えたけれど  
てっかい文字の 表示板が立つ  
いつの日も みんなの心に  
生き続ける宝物 岩科起ては宝物  
いつの日も みんなの心に  
生き続ける宝物 岩科起ては宝物
- ※（くりかえし）

広報まつざき

二〇〇四年九月一日発行  
 通刊 第四八四号

〒410-8567 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一  
 ☎(055)411-3962 FAX(055)411-3183

発行 静岡県松崎町 編集 町長公室  
 印刷 ㈱文寿堂印刷所